

四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前事業年度	当第3四半期会計期間	比較増減
		(2022年3月31日)	(2022年12月31日)	
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		20,757	12,932	△7,825
有価証券		46,865	52,150	5,285
有形固定資産		403	346	△57
無形固定資産		5,715	6,990	1,275
その他資産		5,943	8,596	2,653
繰延税金資産		1,744	1,847	102
貸倒引当金		△0	△0	0
資産の部合計		81,430	82,863	1,433
負債の部				
保険契約準備金		57,382	64,013	6,631
支払備金		22,115	23,437	1,322
責任準備金		35,266	40,576	5,309
その他負債		5,641	2,504	△3,137
役員退職慰労引当金		9	14	4
賞与引当金		410	161	△249
役員賞与引当金		15	12	△2
特別法上の準備金		87	103	15
価格変動準備金		87	103	15
負債の部合計		63,547	66,809	3,262
純資産の部				
株主資本				
資本金		32,260	32,260	—
資本剰余金		40,692	40,692	—
利益剰余金		△55,321	△54,906	414
株主資本合計		17,631	18,046	414
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		250	△1,992	△2,243
評価・換算差額等合計		250	△1,992	△2,243
純資産の部合計		17,882	16,053	△1,828
負債及び純資産の部合計		81,430	82,863	1,433

四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第3四半期累計期間 〔自2021年4月1日 至2021年12月31日〕	当第3四半期累計期間 〔自2022年4月1日 至2022年12月31日〕	比較増減	増減率
		金 額	金 額		
経常収益		46,808	51,896	5,087	10.9%
保険引受収益		46,563	51,651	5,087	10.9
(うち正味収入保険料)	(46,531)	(51,615)	(5,084)	(10.9)
(うち積立保険料等運用益)	(32)	(35)	(3)	(11.6)
資産運用収益		218	235	17	8.2
(うち利息及び配当金収入)	(216)	(271)	(55)	(25.5)
(うち有価証券売却益)	(21)	(-)	(△21)	(△100.0)
(うち積立保険料等運用益振替)	(△32)	(△35)	(△3)	(-)
その他経常収益		26	8	△18	△67.4
経常費用		45,432	51,280	5,847	12.9
保険引受費用		34,339	39,798	5,459	15.9
(うち正味支払保険金)	(25,026)	(28,876)	(3,849)	(15.4)
(うち損害調査費)	(3,163)	(3,304)	(141)	(4.5)
(うち諸手数料及び集金費)	(941)	(979)	(37)	(4.0)
(うち支払備金繰入額)	(1,300)	(1,322)	(21)	(1.6)
(うち責任準備金繰入額)	(3,899)	(5,309)	(1,410)	(36.2)
資産運用費用		2	1	△1	△54.6
(うち有価証券売却損)	(0)	(-)	(△0)	(△100.0)
(うち有価証券評価損)	(-)	(1)	(1)	(-)
営業費及び一般管理費		11,066	11,406	339	3.1
その他経常費用		23	73	49	208.5
(うち支払利息)	(4)	(3)	(△0)	(△20.8)
経常利益		1,376	616	△759	△55.2
特別損失		28	19	△8	△31.1
固定資産処分損		15	0	△15	△100.0
減損損失		0	4	3	783.9
特別法上の準備金繰入額		12	15	2	20.7
価格変動準備金繰入額		12	15	2	20.7
税引前四半期純利益		1,347	596	△751	△55.7
法人税等		594	181	△412	△69.4
四半期純利益		753	414	△338	△45.0

保 險 引 受 収 支	正味収入保険料	(+)	46,531	51,615	5,084	10.9
	正味支払保険金	(-)	25,026	28,876	3,849	15.4
	損害調査費	(-)	3,163	3,304	141	4.5
	正味事業費	(-)	11,956	12,335	379	3.2
	(諸手数料及び集金費)	(941)	(979)	(37)	(4.0)
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	(11,014)	(11,355)	(341)	(3.1)
	収支残高		6,385	7,099	714	11.2
保険引受利益		1,229	517	△712	△57.9	
諸 比 率	正味損害率	(%)	60.6	62.3	1.8	
	正味事業費率	(%)	25.7	23.9	△1.8	
	コンバインド・レシオ	(%)	86.3	86.2	△0.0	

種目別保険料・保険金関係

元受正味保険料（除く収入積立保険料）

区 分	前第3四半期累計期間 〔自2021年4月1日 至2021年12月31日〕			当第3四半期累計期間 〔自2022年4月1日 至2022年12月31日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	1,009	2.1	2.5	999	1.9	△0.9
海上	—	—	—	—	—	—
傷害	1,688	3.5	△14.1	1,526	2.9	△9.6
自動車	43,965	92.3	5.9	49,335	93.3	12.2
自動車損害賠償責任	—	—	—	—	—	—
その他の	987	2.1	△0.2	1,022	1.9	3.5
合計 (収入積立保険料)	47,650 (—)	100.0 —	4.8 (—)	52,883 (—)	100.0 —	11.0 (—)

正味収入保険料

区 分	前第3四半期累計期間 〔自2021年4月1日 至2021年12月31日〕			当第3四半期累計期間 〔自2022年4月1日 至2022年12月31日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	286	0.6	△13.6	326	0.6	13.9
海上	△0	△0.0	—	△0	△0.0	—
傷害	1,423	3.1	△4.0	1,171	2.3	△17.7
自動車	43,505	93.5	5.8	48,792	94.5	12.2
自動車損害賠償責任	329	0.7	△11.8	303	0.6	△7.9
その他の	986	2.1	△0.2	1,021	2.0	3.5
合計	46,531	100.0	5.1	51,615	100.0	10.9

正味支払保険金

区 分	前第3四半期累計期間 〔自2021年4月1日 至2021年12月31日〕			当第3四半期累計期間 〔自2022年4月1日 至2022年12月31日〕		
	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)
火災	359	4.8	145.0	297	△17.4	110.9
海上	△0	—	—	△0	—	—
傷害	641	△19.4	53.8	516	△19.6	54.3
自動車	23,467	9.4	60.6	27,502	17.2	62.6
自動車損害賠償責任	374	△9.7	117.3	339	△9.2	116.2
その他の	184	△8.3	26.5	220	19.4	30.0
合計	25,026	7.9	60.6	28,876	15.4	62.3

単体ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

区分	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	21,775	19,716
資本金又は基金等	17,631	18,046
価格変動準備金	87	103
危険準備金	11	11
異常危険準備金	3,669	3,485
一般貸倒引当金	—	0
その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益 (税効果控除前)	374	△1,929
土地の含み損益	—	—
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
払戻積立金超過額及び負債性資本調達手段等 のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	—	—
(B) 単体リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_2)^2 + (R_3 + R_4)^2} + R_5 + R_6$	8,841	9,276
一般保険リスク (R_1)	7,011	7,408
第三分野保険の保険リスク (R_2)	—	—
予定利率リスク (R_3)	15	13
資産運用リスク (R_4)	1,763	1,893
経営管理リスク (R_5)	302	318
巨大災害リスク (R_6)	1,304	1,308
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率 [(A) / {(B) × 1/2}] × 100	492.5 %	425.0 %

(注) 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。ただし、当第3四半期会計期間の金額および数値は、巨大災害リスクの計算の基礎となる値の一部を当中間会計期間と同値とみなすなど、計算の一部を簡便化して算出しております。